

奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム「第2回総合フォーラム」ご案内

1000年先も“まほろばの国”であり続けるために

1. 開催の趣旨

奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムは、どのような奈良にすべきであるのか、どのような奈良での生活がこちよさと誇りをもてるのかを、政治・行政に任せきりにせず、県民・産業界・学界等が一緒になって議論し、ビジョンをつくることを目的としています。

当フォーラムへは、多くの政策提案が寄せられました。それを踏まえ、7月3日から連続開催中の4分科会において、討論を行い、奈良の将来ビジョンを検討しています。

第2回総合フォーラムでは、奈良が「1000年先も“まほろばの国”であり続けるために」どうすれば良いのか、その「将来ビジョンの概要」を発表するとともに、将来の奈良(ひいては日本)を担う若者からも提案をもらい、総合討論を行います。また、奈良を支えてくださっている諸団体に展示等による活動紹介をいただき、交流を行います。

2. 開催日・会場 2010年11月20日(土)／奈良県立大学3号館

3. プログラム

12:45 受付開始(展示等を介しての交流をお楽しみください)

13:15 開会

13:30 奈良の将来ビジョン概要の紹介

村田武一郎(奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム実行委員長／地域づくり分科会座長)

14:15 各分科会座長から補足説明

木村衛(農林業と食料分科会座長／地域づくり支援機構副理事長)

野口隆(観光・交流分科会座長／奈良産業大学教授)

久保浩三・高畑裕美(産業と雇用分科会座長／奈良先端科学技術大学院大学)

14:35 休憩(展示等を介しての交流をお楽しみください)

15:05 「こうあったら良い奈良」ー20・30才代からの提案

桑山将和(奈良先端科学技術大学院大学大学院生) 東千恵子(奈良県立大学学生)

櫻井大輔(テック(株)代表取締役) 西久保智美(地域づくり支援機構)

15:30 総合討論(※会場との質疑応答を含む)

16:20 コーディネーターまとめ

16:30 閉会

4. 展示等

地域団体等によるパネル・チラシ等の展示・配布、奈良県関連資料の展示・配布

5. 定員・参加費・申込み

◇定員・受付: 定員 150人／先着順に受け付け

◇参加費等: 参加費無料／資料代 500円

◇申込み先: vision@nit-ass.jp または FAX0742-24-2261 へ、①氏名、②所属、③E-Mail アドレスまたは FAX 番号をお知らせください。

6. 主催・協賛・後援・協力

主催 奈良の将来ビジョンをつくるフォーラム実行委員会

協賛 奈良中央信用金庫、三輪そうめん山本、三和澱粉工業、アサヒビール奈良支店、愛和交通

後援 国土交通省近畿地方整備局、奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県ビクターズビューロー

平城遷都1300年記念事業協会、奈良県商工会議所連合会、奈良県経営者協会、奈良経済同友会

奈良県中小企業団体中央会、奈良県商工会連合会、生駒商工会議所、奈良県医師会、奈良県歯科医師会、奈良県薬剤師会

奈良県農業会議、奈良県農業協同組合中央会、奈良県農業協同組合、奈良県花き植木農業協同組合

奈良県畜産農業協同組合連合会、奈良県農業共済組合連合会、奈良県土地改良事業団体連合会、奈良県森林組合連合会

奈良県木材協同組合連合会、奈良県漁業協同組合連合会、奈良県製薬協同組合、日本種苗協会奈良県支部

朝日新聞奈良総局、読売新聞大阪本社、毎日新聞奈良支局、産経新聞奈良支局、奈良新聞社、日本経済新聞奈良支局

日刊工業新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送株式会社

協力 奈良のむらづくり協議会、地域づくり支援機構